

令和 8 年度

仕 様 書

事 業 名 : 緊急自然災害防止対策事業

工 事 場 所 : 竹原市 竹原町

工 事 名 : 市道中須皆実町線外 1 路線道路改良工事

工 事 概 要 : 路線延長 L=179.0m

U 型側溝工 L=120m

L 型側溝工 L=103.7m

自由勾配側溝工 L=41m

舗装工 A=1,620m²

【添付書類】

☐ 特記仕様書

☐ 工事数量総括表

☐ 図面

等

特記仕様書（個別事項）

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、市道中須皆実町線外1路線道路改良工事に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和8年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）
 - ・特記仕様書（共通事項）（令和8年6月）広島県
- ※ 土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第2節 中間検査に従うこと。

第3節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
- 2 計画の掲示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
- 3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。
- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
 - (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

2 施工時期・時間の制限

施工内容	残土運搬
時期	全工事期間
時間	8：30～17：00（作業可能時間）
施工方法・理由	搬入路が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。

5 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする）

第2節 用地

3 借地

必要に応じて臨時駐車場を確保すること。	
場所	工事箇所付近
期間	工事期間中
使用条件	土地所有者に借地料を支払うこと。費用は役務費に見込んでいる。
復旧方法	原型復旧

第3節 公害対策

1 公害防止

施工方法	コンクリート破砕において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備	低騒音型機械

4 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上、調査すること。（設計変更の対象とする。）
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲	発注者と協議の上決定

第4節 安全対策

4 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員を適宜配置すること。費用は仮設工に見込んでいる。

第5節 盛土

1 流用土（工事内流用）

本工事の施工により発生する土のうち、80.5m³（地山土量）については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

第6節 建設副産物

4 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 有限会社エス・エス建設発生土リサイクルプラント（竹原市下野町野々浦4698-36）

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

5 コンクリート殻（無筋）・アスファルト殻（搬出）

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）・アスファルト殻の処分先については、次の処分先条件を想定している。

搬出場所 有限会社エス・エス（竹原市下野町宇大南山1076）

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	【土砂】 【障害無】	m3		50	レベル4
路床盛土工		式		1	レベル3
路床盛土	【施工幅員2.5m未満】	m3		6	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
1号U型側溝	【PU3-B300-H300】	m		85	レベル4
2号U型側溝	【PU3-B300-H300】	m		35	レベル4
1号L型側溝	【PL1-B250-H100】	m		48	レベル4
2号L型側溝	【PL1-B250-H50】	m		0.7	レベル4
3号L型側溝	【L1-B400-H150】	m		32	レベル4
4号L型側溝	【L1-B400-H50】	m		23	レベル4
自由勾配側溝	【600×700～1000】	m		41	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
管渠工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	【PVC-300】	m		8	レベル4
鉄筋コンクリート台付管	【PVC-200】	m		6	レベル4
水抜きパイプ	Φ75	箇所		6	レベル4
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
1号集水桝	【300×300×600】	箇所		4	レベル4
2号集水桝	【350×350×650】	箇所		1	レベル4
1号既設集水桝嵩上げ	【900×900】	箇所		4	レベル4
2号既設集水桝嵩上げ	【800×800】	箇所		1	レベル4
3号既設集水桝嵩上げ	【700×700】	箇所		1	レベル4
場所打水路工		式		1	レベル3
1号既設水路嵩上げ	【平均t=100mm】	m		17	レベル4
2号既設水路嵩上げ	【平均t=300mm】	m		9	レベル4
3号既設水路嵩上げ	【平均t=300mm】	m		13	レベル4
4号既設水路嵩上げ	【平均t=150mm】	m		17	レベル4
既設横断溝嵩上げ	【平均t=100mm】	m		13	レベル4
既設自由勾配側溝嵩上げ	【閉塞部】	m		41	レベル4
既設自由勾配側溝嵩上げ	【グレーチング蓋部】	枚		12	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
既設自由勾配側溝閉塞	【t=140mm】	箇所		20	レベル4
既設水路底嵩上げ	【18N/mm2】	m3		30	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【Co構造物,機械施工】	m3		21	レベル4
舗装版切断	【As舗装, t=15cm以下】	式		1	レベル4
舗装版破碎	【As舗装, t=15cm以下】	m2		1,580	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	【Co殻】	m3		21	レベル4
殻運搬	【As殻】	m3		69	レベル4
殻処分	【Co殻】	m3		21	レベル4
殻処分	【As殻】	m3		69	レベル4
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
舗装準備工		式		1	レベル3
不陸整正	【補足材無】 【補足材無】	m2		525	レベル4
アスファルト舗装工	車道部	式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	【RC-40, t=100mm】	m2		897	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0004

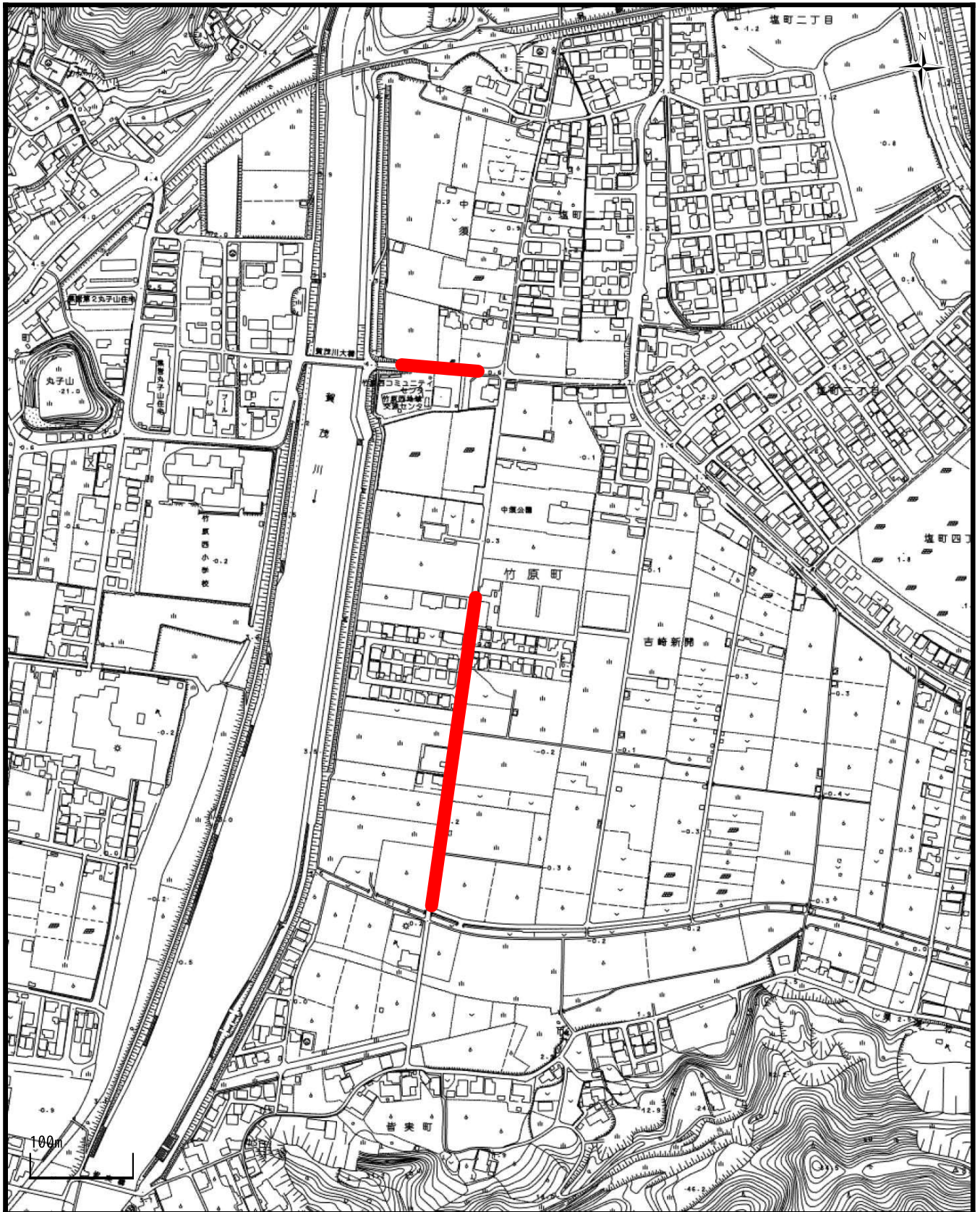
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
上層路盤(車道・路肩部)	【RM-40, t=100mm】	m2		372	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	【RM-40, t=120mm】	m2		525	レベル4
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度アスコン (20mm) 】	m2		897	レベル4
アスファルト舗装工	乗入れ部	式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	【RC-40, t=100mm】	m2		153	レベル4
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度アスコン (20mm) 】	m2		153	レベル4
アスファルト舗装工	歩道部	式		1	レベル3
下層路盤(歩道部)	【RC-40, t=100mm】	m2		45	レベル4
表層(歩道部)	【再生細粒度アスコン (13mm) 】	m2		45	レベル4
アスファルト舗装工	仮舗装部	式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度アスコン (13mm) 】	m2		525	レベル4
区画線工		式		1	レベル2
区画線工		式		1	レベル3
溶融式区画線	【白線, 15cm】 【排水性舗装無】	m		305	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		229	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0005

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
※※直接工事費※※					
役務費					
役務費		式		1	レベル2
役務費		式		1	レベル3
借地料	土地の借上げ等に要する費用	式		1	レベル4
共通仮設費率分					
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費					
※※工事原価※※					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※					
※※工事費計※※					
※※契約保証費計※※					

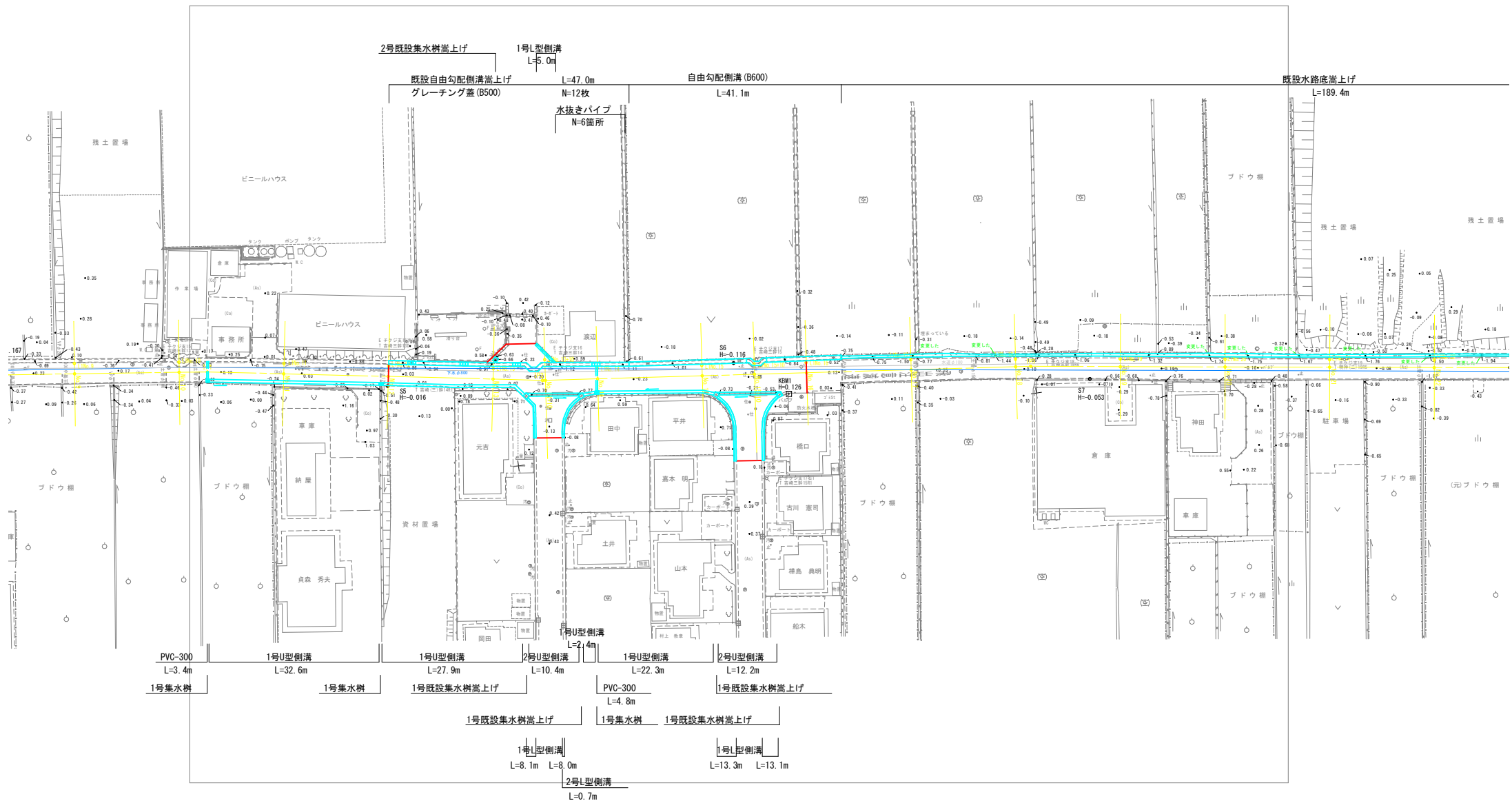
位置図



IP	IP1
IA	2-15-51

IP	IP2
IA	3-05-09

IP	IP3
IA	1-48-10

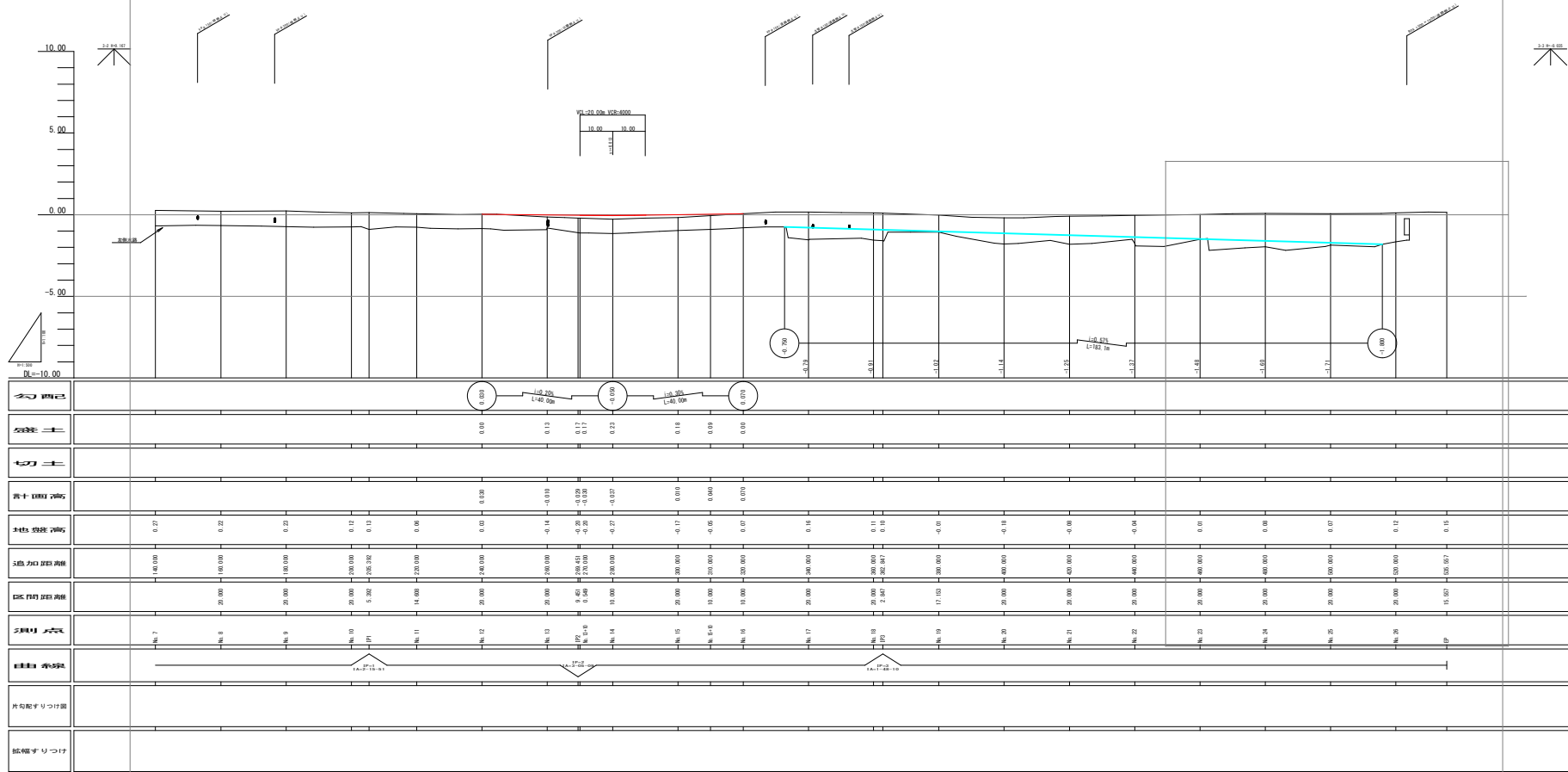


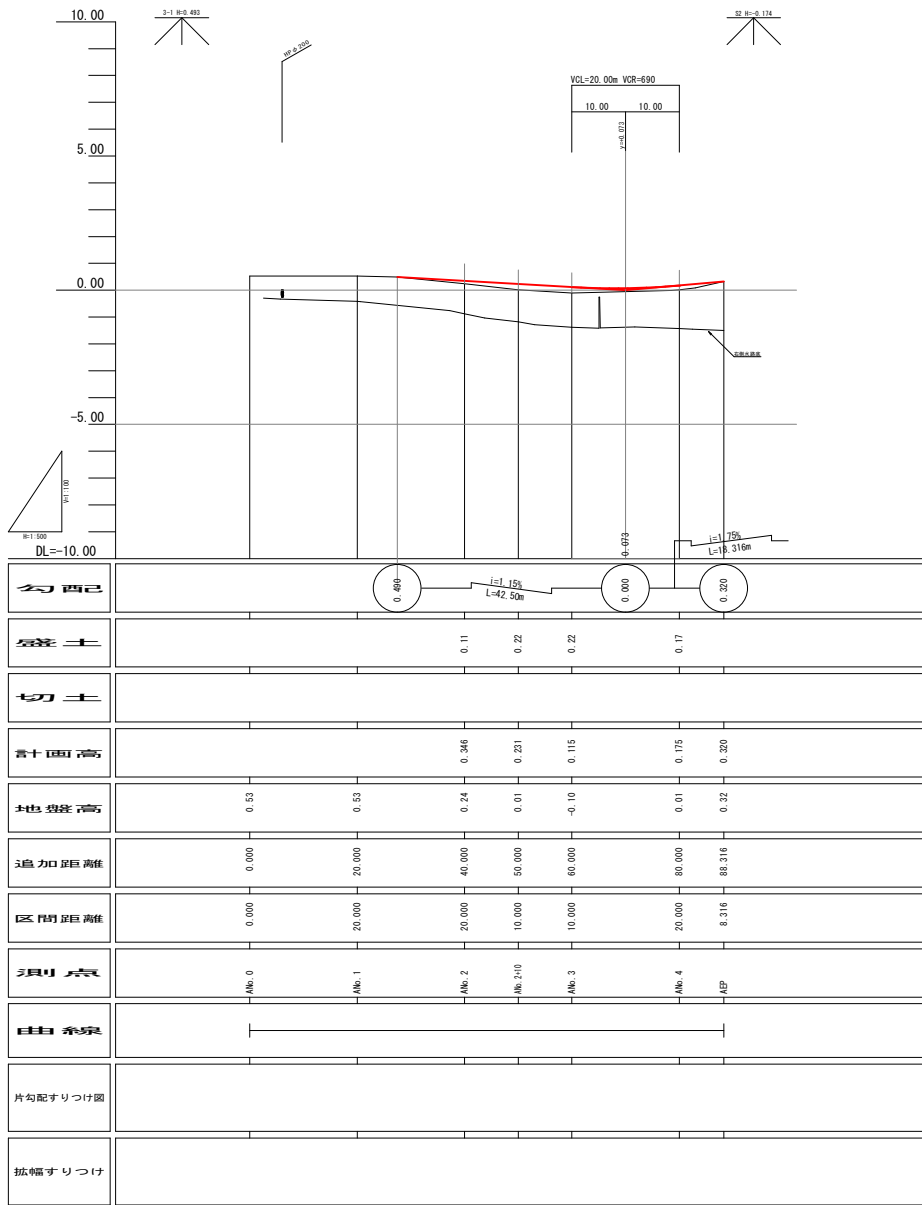
既設水路底嵩上げ
L=189.4m



PVC-300
L=3.4m
1号集水樹

Y=67500



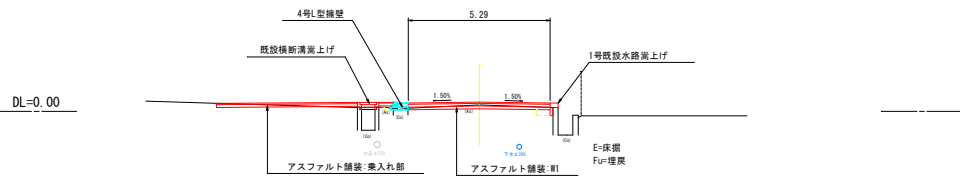


A路線

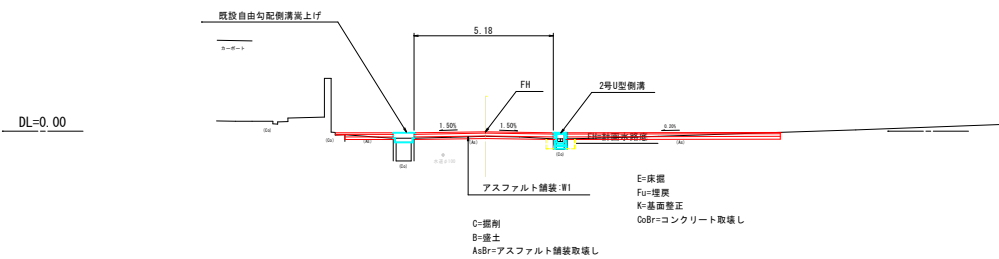
工事名	市道中津管末町線外1路線測量設計業務委託		
図面名	縦断面図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	H=1:500, V=1:100	図面番号	4 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹園市		

標準横断図

ANo. 2



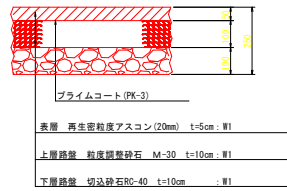
No. 13+10



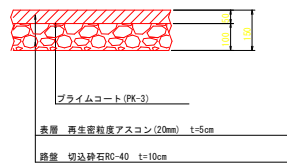
舗装構成

S=1:10

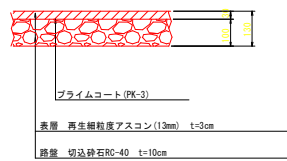
車道舗装



乗入れ舗装



步道舗装



工事名	市道中環菅茶町線外路線測量設計業務委託		
図面名	標準横断面図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	S=1:100	図面番号	5 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹原市		

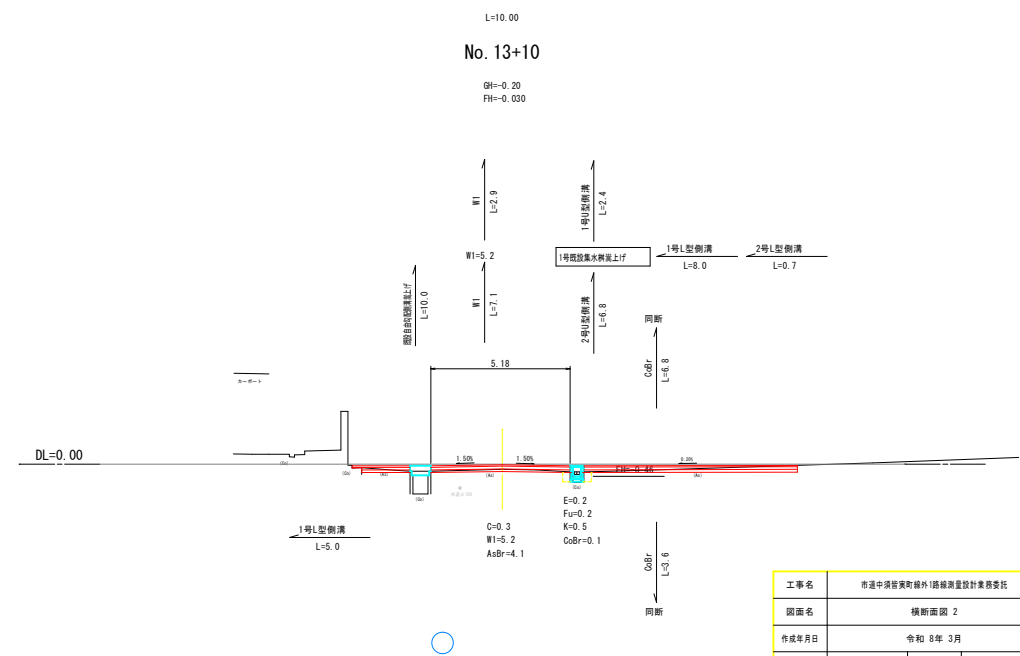
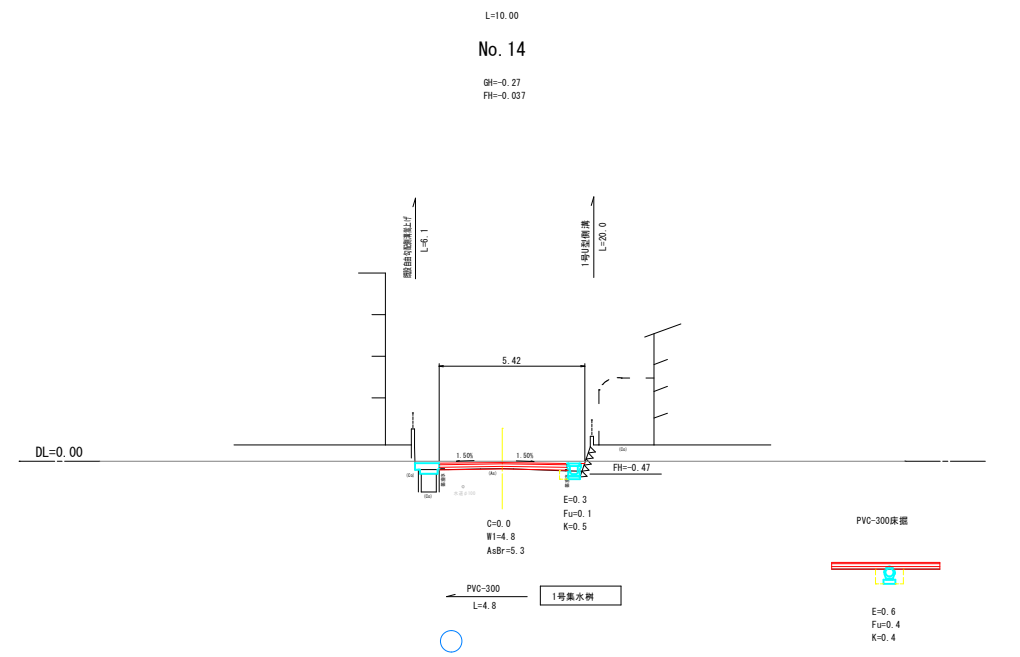
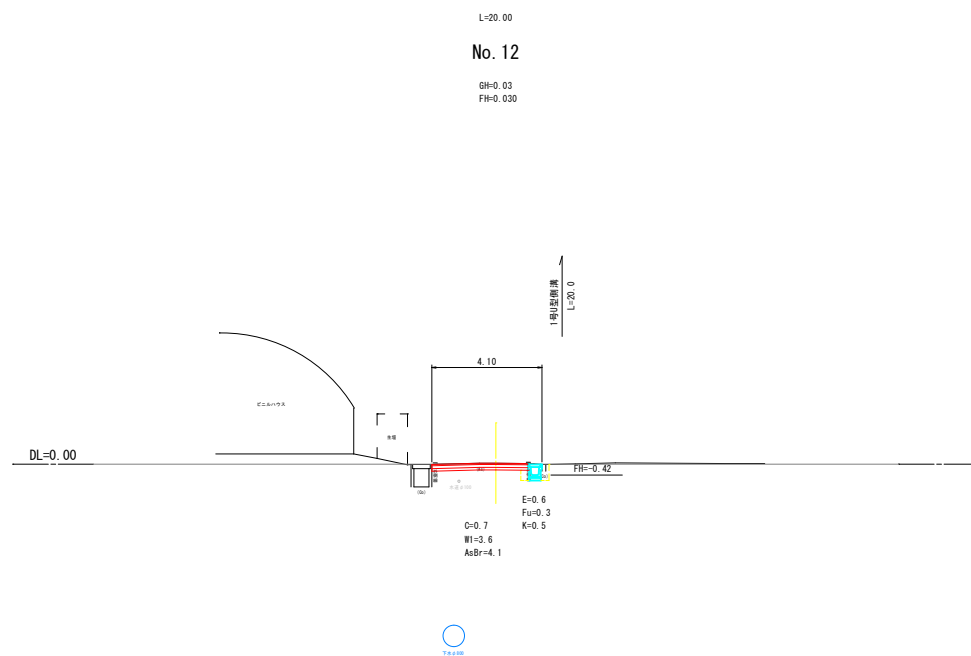
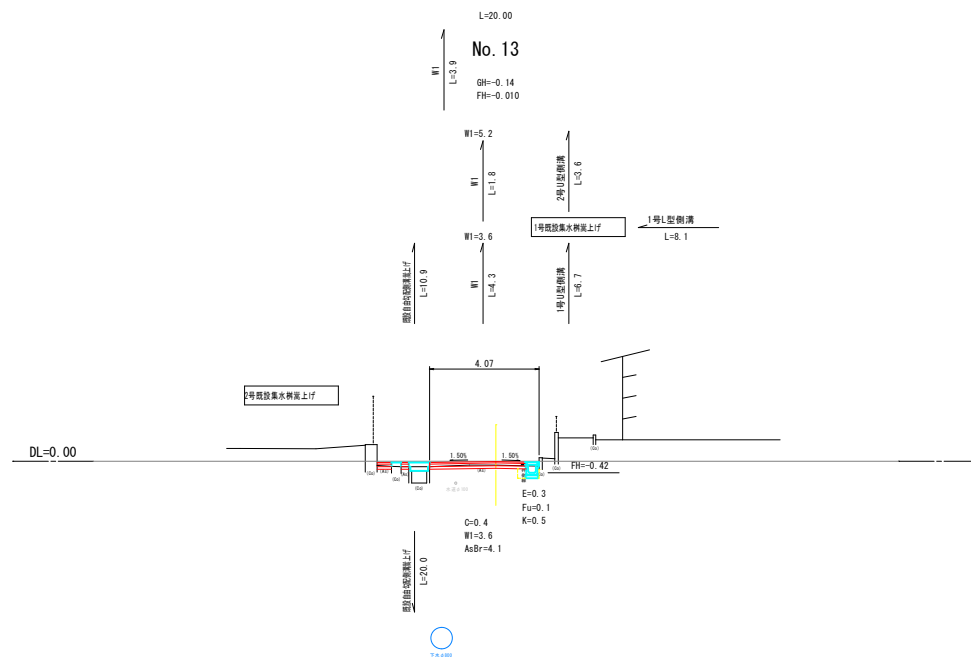
GH=0.23



GH=0.06



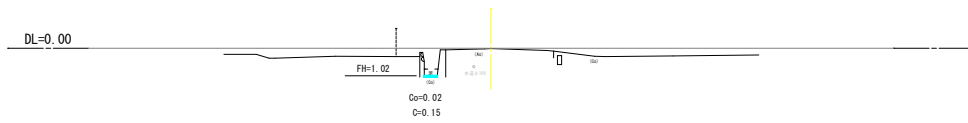
工事名	市道中浜宮岡町幅1路線測量設計業務委託		
図面名	横断面図 1		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	S=1:100	図面番号	6 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹原市		



工事名	市道中津管架町線外1路線測量設計業務委託		
図面名	横断面図 2		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮尺	S=1:100	図面番号	7 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹園市		

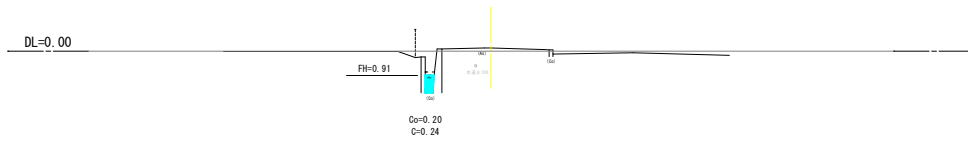
L=20.00
No. 19
GH=-0.01

縦断水涵管断面上げ
L=20.0



L=20.00
No. 18
GH=-0.11

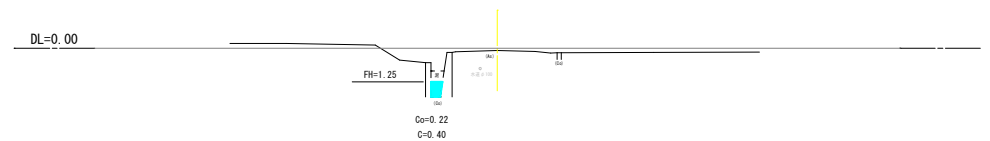
縦断水涵管断面上げ
L=20.0



○
T=0.00

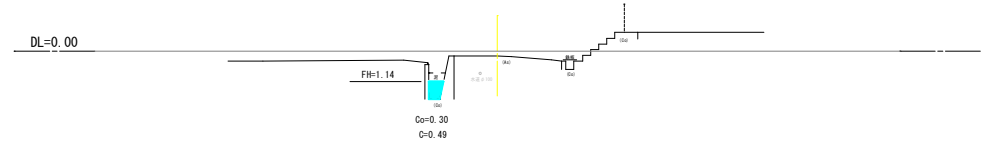
L=20.00
No. 21
GH=-0.08

縦断水涵管断面上げ
L=20.0



L=20.00
No. 20
GH=-0.18

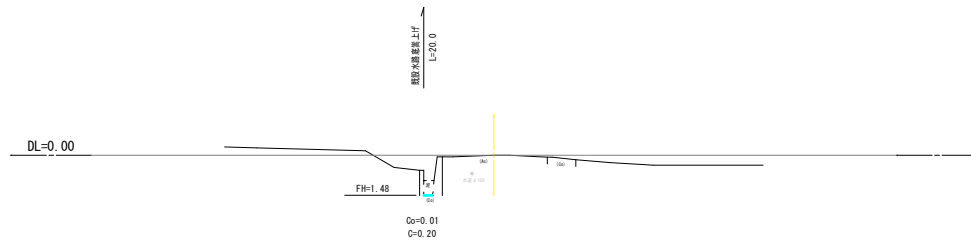
縦断水涵管断面上げ
L=20.0



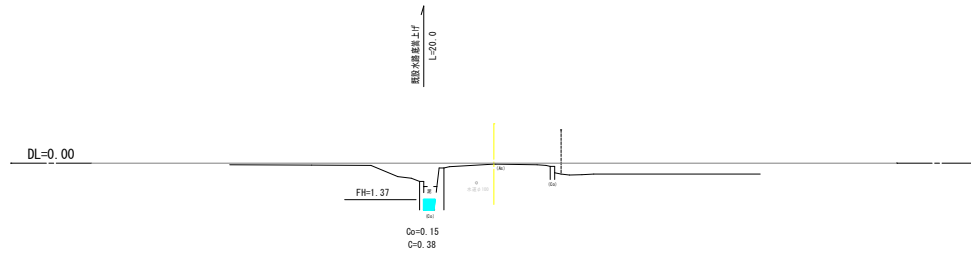
○
T=0.00

工事名	市道中津管架町線外1路線測量設計業務委託		
図面名	横断面図 4		
作成年月日	令和 6年 3月		
縮尺	S=1:100	図面番号	9 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹園市		

L=20.00
No. 23
GH=0.01

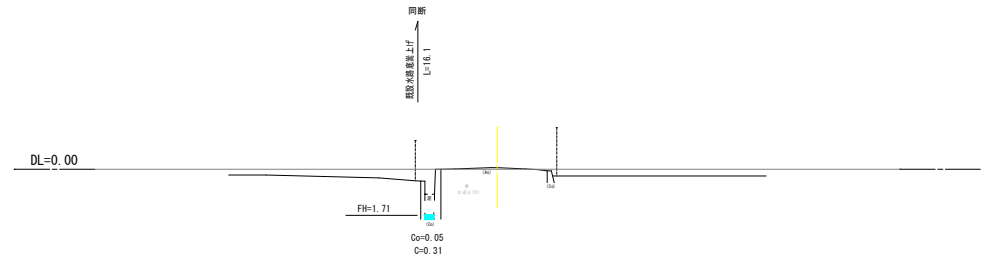


L=20.00
No. 22
GH=0.04

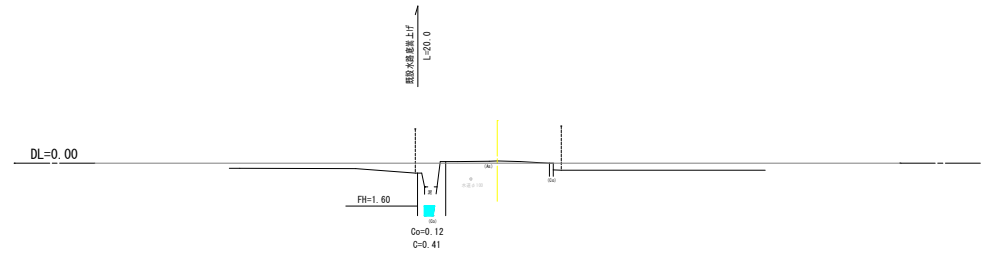


T=0.000

L=20.00
No. 25
GH=0.07



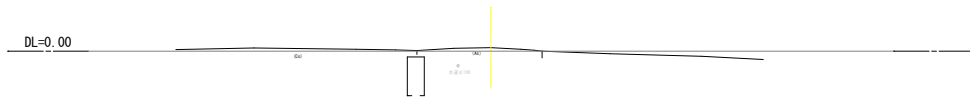
L=20.00
No. 24
GH=0.08



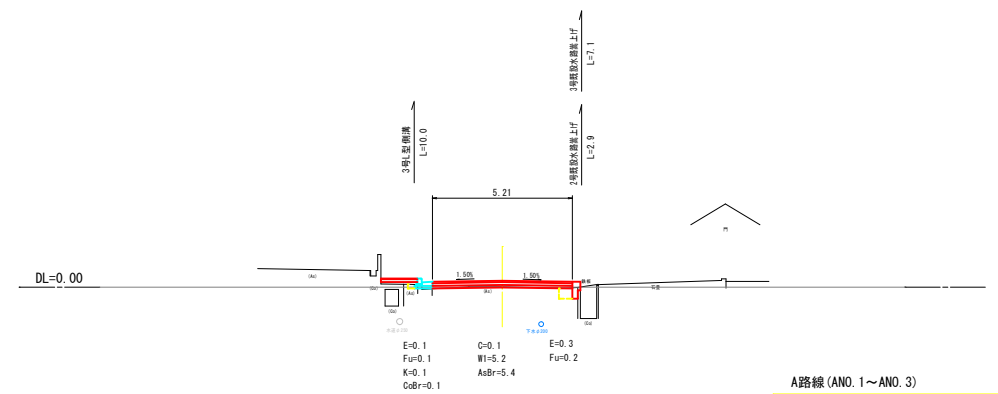
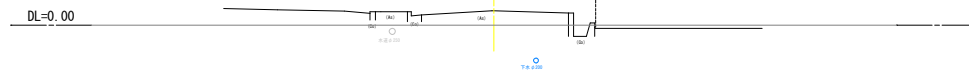
T=0.000

工事名	市道中津管末町線外1路線測量設計業務委託		
図面名	横断面図 5		
作成年月日	令和 6年 3月		
縮尺	S=1:100	図面番号	10 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹園市		

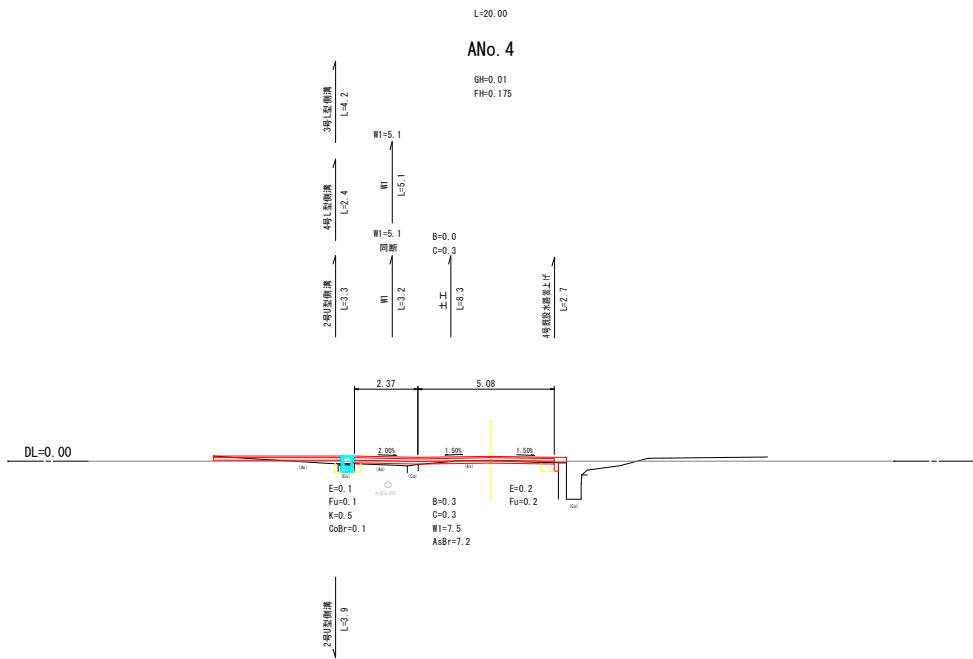
L=20.00
No. 26
GR=0.12



工事名	市道中津管末町線外1路線測量設計業務委託		
図面名	横断面図 6		
作成年月日	令和 6 年 3 月		
縮尺	S=1:100	図面番号	11 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹園市		

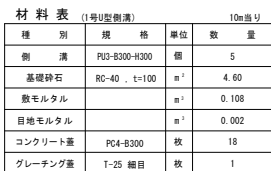


工事名	市道中須賀岡町線外1階橋梁設計業務委託		
図面名	横断面図 7		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮尺	1:100	図面番号	12/16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹原市		

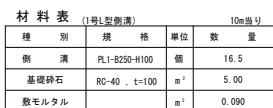


A路線 (ANo. 4)			
工事名	市道中津管末町線外1路線測量設計業務委託		
図面名	横断面図 8		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	1:100	図面番号	13 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹園市		

S=1:10



S=1:10



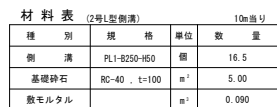
S=1:10



S=1:20



S=1:10


$$S=1:10$$

$$S=1:10$$

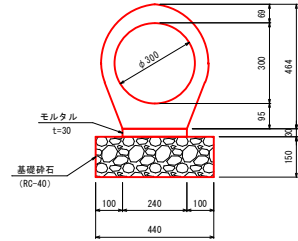

S=1:20



工事名	市道中須宮宮前線外路幅員測量設計業務委託		
図面名	構造図 1		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	図示	図面番号	14 /
会社名	株式会社セトウチ		
事業所名	竹園市		

PVC-300

S=1:10

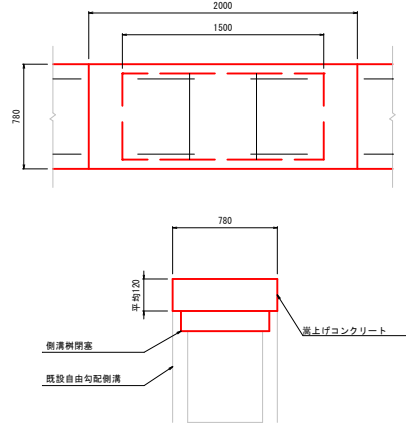


材料表 (PVC-300)		10m当り
名 称	規 格	単 位 数 量
基礎砂石	RC-40, t=150	m ³ 4.40
敷モルタル		m ³ 0.072
パイコン台付管	φ300	本 5.0

既設自由勾配側溝嵩上げ

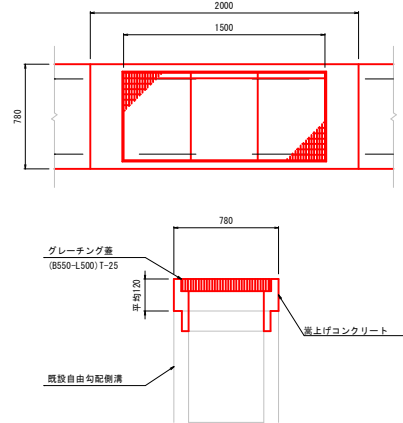
S=1:20

閉塞部



材料表 (既設自由勾配側溝嵩上げ)		1.0m当り
名 称	規 格	単 位 数 量
コンクリート	18N/mm2	m ³ 0.094
型 枠		m ³ 0.240

グレーチング蓋部



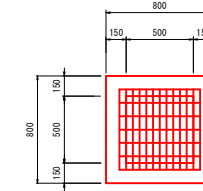
1号既設集水樹嵩上げ

S=1:20

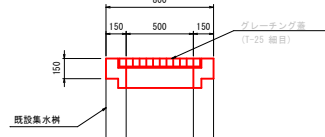
2号既設集水樹嵩上げ

S=1:20

平面図



断面図

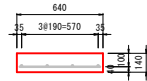


材料表 (2号集水樹嵩上げ)		1箇所当り
種 別	規 格	単 位 数 量
コンクリート	18N/mm2	m ³ 0.059
型 枠		m ³ 0.78
グレーチング蓋	T-25, 細目	枚 1

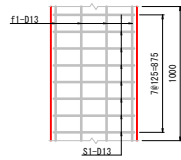
既設自由勾配側溝蓋閉塞

S=1:20

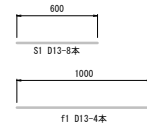
断面図



平面図



鉄筋加工図

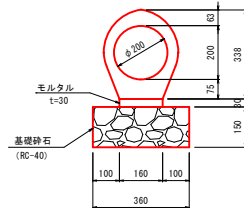


材料表 (既設自由勾配側溝蓋閉塞)		1.0m当り
名 称	規 格	単 位 数 量
コンクリート	18N/mm2	m ³ 0.090
模型枠		m ³ 0.280
鉄筋	D13 SD345	kg 8.760

※標準型枠にKCフォームを使用

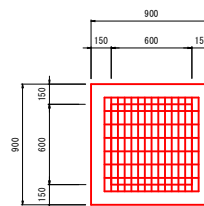
PVC-200

S=1:10

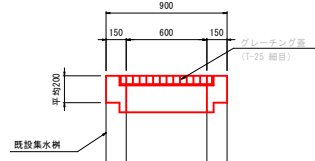


材料表 (PVC-200)		10m当り
名 称	規 格	単 位 数 量
基礎砂石	RC-40, t=150	m ³ 3.60
敷モルタル		m ³ 0.048
パイコン台付管	φ200	本 10.0

平面図



断面図

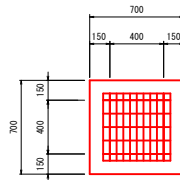


材料表 (1号集水樹嵩上げ)		1箇所当り
種 別	規 格	単 位 数 量
コンクリート	18N/mm2	m ³ 0.090
型 枠		m ³ 1.20
グレーチング蓋	T-25, 細目	枚 1

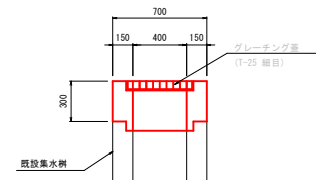
3号既設集水樹嵩上げ

S=1:20

平面図



断面図

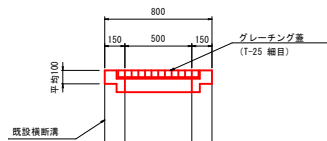


材料表 (3号集水樹嵩上げ)		1箇所当り
種 別	規 格	単 位 数 量
コンクリート	18N/mm2	m ³ 0.099
型 枠		m ³ 1.32
グレーチング蓋	T-25, 細目	枚 1

工事名	市道中環管実用線外1路線測量設計業務委託		
図面名	構造図 2		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	図示	図面番号	15 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹園市		

既設横断溝嵩上げ

S=1:20



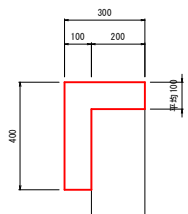
材料表 (横断溝嵩上げ)

10.0m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	m ³	0.300
型枠		m ²	4.00
グレーチング蓋	T-25, 細目	枚	10

1号既設水路嵩上げ

S=1:10



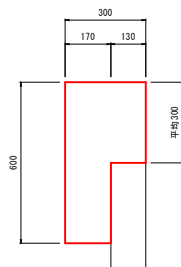
材料表 (1号水路嵩上げ)

10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	m ³	0.600
型枠		m ²	5.00

3号既設水路嵩上げ

S=1:10



材料表 (3号水路嵩上げ)

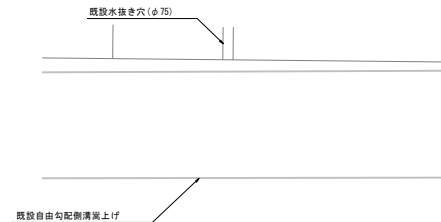
10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	m ³	1.410
型枠		m ²	9.00

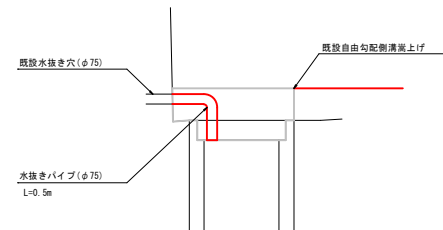
水抜き穴復旧工

S=1:20

平面図

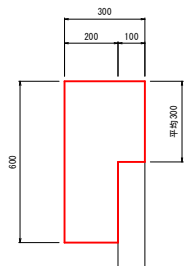


断面図



2号既設水路嵩上げ

S=1:10



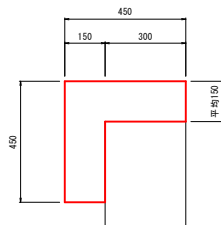
材料表 (2号水路嵩上げ)

10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	m ³	1.500
型枠		m ²	9.00

4号既設水路嵩上げ

S=1:10

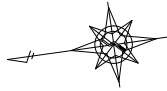


材料表 (4号水路嵩上げ)

10m当り

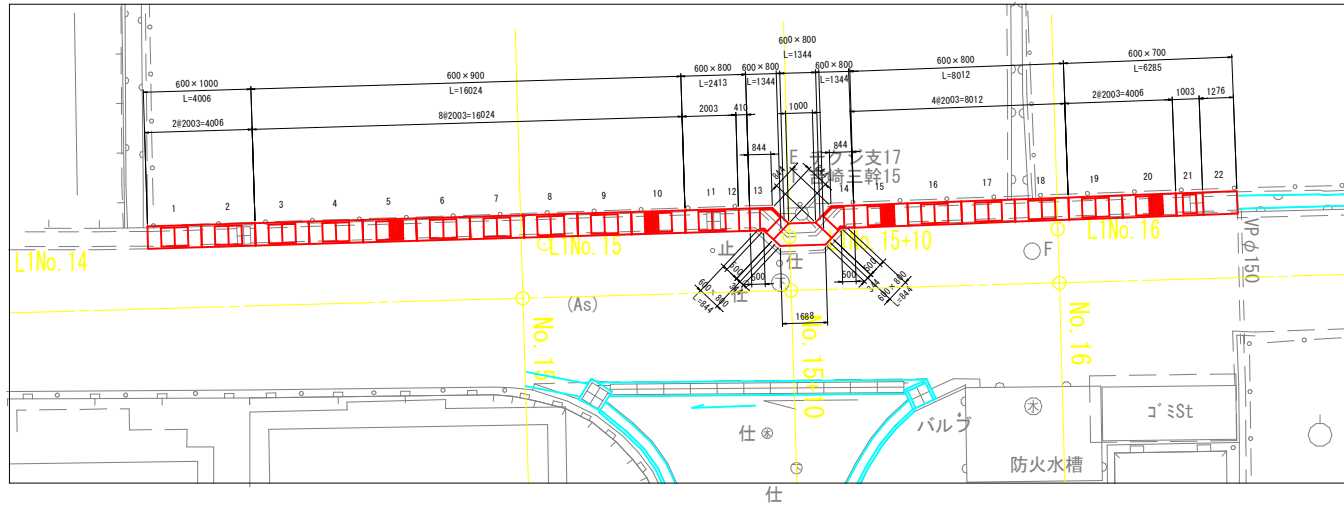
種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	m ³	1.125
型枠		m ²	6.00

工事名	市道中須賀実町線外1路線測量設計業務委託		
図面名	構造図 3		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮尺	図示	図面番号	16 / 16
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹園市		

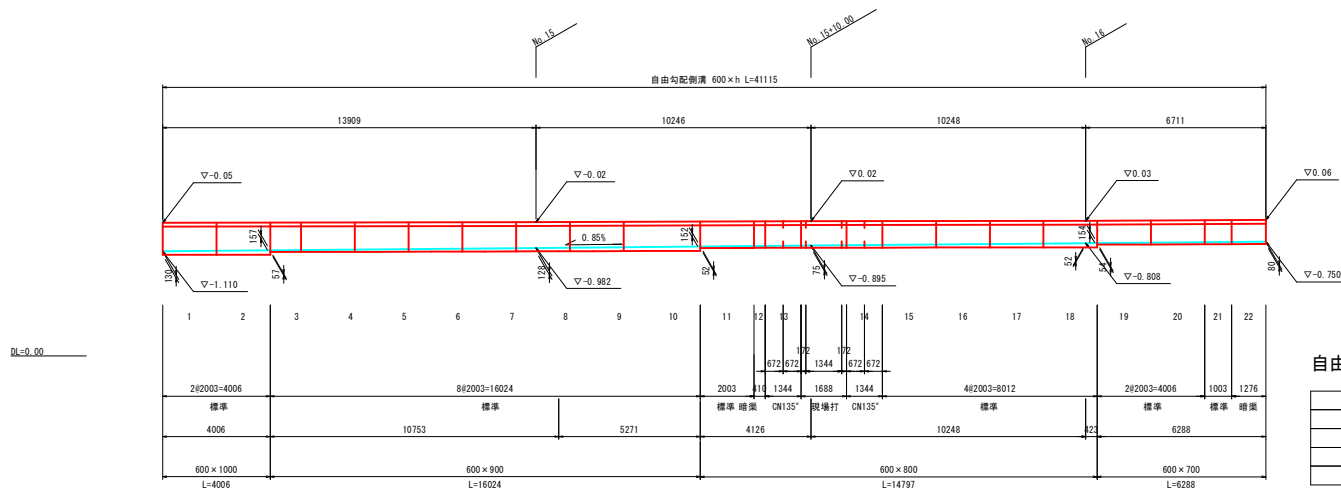


自由勾配側溝 割付図

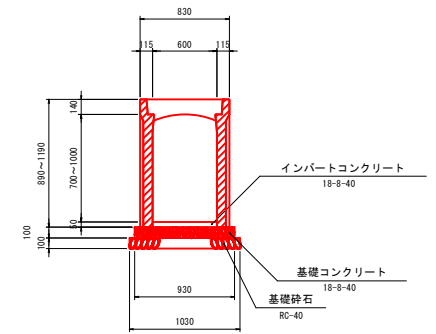
平面図 S=1:100



展開図 S=1:100



標準断面図 S=1:25



寸法表 B=600	
h	H
700	890
800	990
900	1090
1000	1190

- 注意事項
- ・据付け1製品当り、施工時の伸びを3mm見込む。
 - ・目地開き部にはモルタル等で閉詰めを行うこととする。
 - ・CNはコーナー製品を表す。

自由勾配側溝数量表

名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号	備考
FV側溝	600×700	2000	標準	2	本		
		1000	標準	1	本		
		1273	標準	1	本	22	
	600×800	2000	標準	5	本		
		407	標準	1	本	12	
			コーナー135	2	本		
	600×900	2000	標準	8	本		
	600×1000	2000	標準	2	本		
合計				22	本	1~22	
蓋板	600	500	車道	31	枚		
			コーナー135	2	枚		
グレーチング		500	車道・T-25	4	枚		

- ※製品 No. 1 ~ 22を累計しています。
※施工の伸びを、3mm見込んでいます。
※斜切製品は、斜切角度の縦い方から見て、L=左側/右側とします。

自由勾配側溝材料表

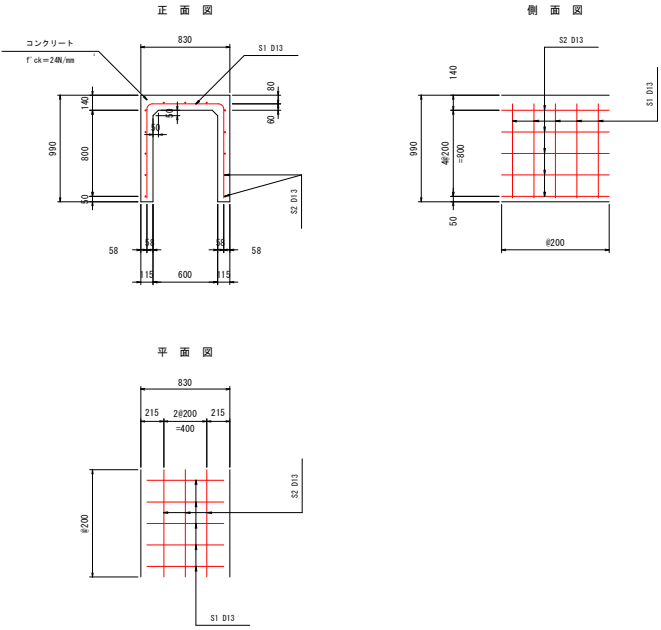
名称	規格	数量	単位
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	2.517	m3
基礎コンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	3.824	m3
同上型枠	均し基礎型枠	8.223	m2
基礎砕石	RC-40	42.935	m2

工事名	市道中津宮交差点外1階級側溝設置設計業務委託		
図面名	自由勾配側溝割付図		
作成年月日	令和 6年 3月		
縮尺	S=1:100	図面番号	/
会社名	株式会社セトウチ		
事業所名	竹園市		

自由勾配側溝 一般図

現場打部 配筋図 S=1:25

B600 × h800



番号	径	長さ	本数	単位重量	重量
(S1)	φ13	2422	5	0.995	12.049 kg
(S2)	φ13	1000	13	0.995	12.935 kg
φ13					24.984 kg
総重量					24.984 kg
型 枠		4.221 m ²	コンクリート体積		0.314 m ³

工事名	市道中環管渠取捨外縁線測量設計業務委託		
図面名	自由勾配側溝一般図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	S=1:100	図面番号	/
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	竹原市		